

《インフルエンザ予防接種を受ける前によくお読みください》

予防接種は、健康な人が元気な時に接種を受け、その病原体の感染を予防するものですから、体調のよい時に受けるのが原則です。日頃から体調を整えて何か気にかかることがあれば、あらかじめかかりつけの先生に相談してから受けてください。以下の注意を守って、安全に予防接種を受けられるよう、皆様のご協力をお願いします。

予防接種前の注意事項

- ① 予防接種の必要性や副反応(接種後24時間は観察が必要です)についてよく理解しましょう。
- ② 予診票は、医師への大切な情報です。正直にもれなく記入しましょう。
- ③ 予防接種を控えるべき方
 - ◎ 明らかな発熱がある方
 - ◎ 重篤な急性の病気にかかっている方
 - ◎ 過去に、予防接種に含まれる成分でアナフィラキシーショックを起こしたことがある方
 - ◎ インフルエンザ予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状があった方
 - ◎ 予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師に判断された方
- ④ 予防接種に注意が必要な方

次のいずれかに該当する方は、医師によく相談したうえで接種を行ってください。

 - ◎ 心臓血管系の病、腎臓病、肝臓病、血液の病気、発育障害等の基礎疾患を有する方
 - ◎ 今までにけいれんを起こしたことがある方
 - ◎ 今までに免疫不全の診断がなされている方、近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
 - ◎ 間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系の病気を有する方
 - ◎ 接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方(卵アレルギーが明らかな方など)

予防接種後の注意事項

- ① 受けた直後の30分間以内は、接種した所で、ゆっくりしてから帰りましょう。
- ② 入浴は受けて1時間経てば、差し支えありません。はげしい運動やアルコールは、受けた後24時間はさけましょう
- ③ 副反応として接種部位の発赤・はれ・痛み、全身の反応として発熱や頭痛・体のだるさ等を、まれにじんましんなどを認めることがあります。通常2～3日中に消失します。高熱やけいれん等の異常がみられたら、医師の診察を受けて、益城町保健福祉センター(電話 234-6123)までご連絡ください。

* 定期予防接種により、重篤な健康被害が生じた場合は「健康被害救済制度」があります。

令和8年9月 作成:益城町保健福祉センター 健康保険課